

# 岩美町長コメント

岩美町民の皆様へ

この度、岩美町は、働き盛りの世代が加入する職域最大の健康保険「全国健康保険協会鳥取支部」(協会けんぽ)と「岩美町民の健康づくり事業に関する包括連携協定」を締結しました。

本町は、県内の他市町と同様に、がんによる死亡率が高い傾向にあります。また、腎臓系の疾患や高血圧など生活習慣病の通院治療による医療費の増大が課題となっております。

がんや生活習慣病の早期発見及び早期治療を目的に、がん検診や特定健診を実施していますが、受診者が固定化しており、新規受診者の増加が課題となっております。

そのような状況を改善するため、本町と協会けんぽが手を取り合い、若い世代からの健康づくりを効率的に推進することといたしました。

この連携で、若い世代からの健康づくりを行うことにより、健康で自分らしく暮らしていくことのできる「健康寿命」を伸ばし、高齢期の健康や介護の課題の解決にも繋がると考えます。

また、岩美町国民健康保険、後期高齢者医療、協会けんぽを合わせると、町民の約7割にも及びます。健診データや医療費データを共有し分析することにより、地域の健康課題が明確になり、効率的な事業展開が可能となります。将来的には医療費の削減という大きな効果が期待できると考えます。

町民一人ひとりの健康意識を高めることで、岩美町の健康づくりを活性化させ、心身ともに生き生きと暮らせる町づくりを行っていきます。



岩美町長 榎本 武利



鳥取県岩美町